

パブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

実施期間：令和7年2月4日（火）～令和7年3月3日（月）

提出意見数：83件（提出意見者40名）

※本資料に掲載する意見は、提出意見の内容を趣旨に応じて整理・要約したもの。

2 主な意見と対応方針

対応状況 … ◎：新病院整備に関する具体的な御意見。基本計画の策定等において十分検討していく。

○：基本構想案の内容に対する賛成意見。実現に向けてしっかりと取り組んでいく。

▲：基本構想案の内容に一部異議がある。理解を得られるよう丁寧に説明していく。

★：意見を踏まえ、基本構想案を修正する。

※提出意見の詳細とそれに対する県の考え方は、別途県ホームページに掲載する予定。

基本構想第2章「医療提供体制の現状・課題」関連

1	2病院は地域住民にとって欠かせない病院だが老朽化も進む。統合でより良い医療の提供に期待。	○
2	昨年度の検討会の議論を踏まえ、公立病院が3か所となるが、医療資源の有効活用に配慮すべき。	○
3	新病院整備後、現河北病院をサテライト（療養病床や療養施設）として維持してはどうか。	▲

基本構想第3章「新病院の目指す方向性」関連

[求められる役割]

4	医療人材不足はあるが、公立病院として地域に必要な病院はどのような病院か真剣に考えるべき。	○
5	基本構想に賛成。地域で完結する医療が望ましい。東南村山への依存を減らすことも重要。	○

[診療機能]

6	総合診療の維持、救急機能の拡充、産科・小児科の復活や拡充、長期入院患者への対応改善を望む。	○
7	救急のトリアージ機能強化について、患者への対応迅速化のため、消防機関とガイドラインの作成等について協議すべき。	◎
8	人工透析患者を受け入れるべき。	▲
9	慢性期病床削減・在宅移行は理解。在宅移行困難な患者の受け皿となる医療機関等との連携が必要。	○
10	西村山地域における在宅医療の全体像が分かるように示すべき。	◎
11	健康維持・管理における予防医療、健診・人間ドック等の提供を検討すべき。	◎
12	山形市の急性期医療機関や地域の医療機関等との役割分担・連携を具体的に検討・提示してほしい。	◎
13	大学や県立中央病院と連携した医師確保・専門医研修対策を検討してほしい。	◎
14	通院困難な方が在宅で遠隔医療を受けられるシステム（医療 Maas）を積極的に進めてほしい。	◎

[診療科構成・病床規模]

15	こども医療療育センターと同様な対応が可能な診療科の新設または相談対応のできる施設を希望。	◎
16	新病院の医療サービスも重要だが、赤字の圧縮（できれば黒字）になるような規模で整備すべき。	◎

[継続検討事項に係る検証結果と対応方針（分娩、小児救急、休日・夜間診療の役割分担）]

17	若者から選ばれるきっかけにもなるため、分娩に対応してほしい。山形市内の分娩に頼らず、新病院で高度な分娩にも対応してほしい。（同種意見複数）	▲
18	産科医確保が難しい状況なので、産科セミオープンシステムの採用は地域住民にとって良い。	◎
19	産科セミオープンシステムの活用に係る妊婦への支援策が不可欠。	◎
20	地域の少子高齢化に歯止めをかけるため、常勤の小児科医を配置し、外来診療を毎日、入院も受け入れてほしい。（同種意見複数）	▲

21	常勤の小児科医配置について努力し、産科外来機能の強化を目指してほしい。	▲
22	小児救急の休日や夜間の対応をどうするか、住民への説明が重要。医師不足は承知しているが、安心して子どもを産み育てられるような新病院となることを期待する。	◎

基本構想第4章「施設整備の基本方針」関連

[施設整備方針]

23	入院患者にとって食事は大事な治療の1つで楽しみでもあるので、味の工夫や見た目の配慮など、より良いものになるよう、栄養士さんに頑張ってもらいたい。	◎
24	県の行政機能、健康づくり・地域交流・図書館・自習室・カフェ・子育て支援・一人親家庭支援など地域の拠点としての役割を持つ地域総合施設としてほしい。	◎

[立地条件等]

25	山形盆地断層帯の断層があると想定される場所からの距離、災害時の物資輸送を考慮した山形空港からの距離、利用者の利便性から量販店や薬局等の立地状況も評価すべき。(同種意見複数)	◎
26	西村山・北村山の病院を統合すべき。	▲
27	西村山各市町からの交通の利便性を考慮し、寒河江市の中央工業団地西側が適当。(同種意見複数)	◎
28	立地条件に照らし有力な現河北病院敷地に建設すべき。現河北病院には北村山からの患者もいる。寒河江市内への建設は病院の県南部への偏りを助長し、河北町周辺が過疎化する。(同種意見複数)	◎
29	対象エリアから「大雨洪水による孤立リスク」がある場所を除外するのではなく、治水や緊急輸送道路の整備を早急に進めるべき。	◎
30	建設候補地の選定において、分かりやすい評価基準を示し、評価ポイントの軽重の理由を明示し透明性を高めてほしい。寒河江市・河北町どちらにも公平な立地場所としてほしい。(同種意見複数)	◎
31	村山市の最上川左岸地区は西村山と地勢・歴史的結び付きが強い。同地区住民の理解を得るべき。	◎
32	現河北病院の建物について、例えば医師が何人か集まって開業するなど、有効活用してほしい。	◎

基本構想第5章「整備事業方針」関連

[整備事業費の概算]

33	7つの候補地ごとに新病院建設に要する概算経費・期間について試算し公表すべき。	◎
----	----------------------------------------	---

[目標整備スケジュール]

34	候補地選定の遅れ等が出ないように進めてほしい。	◎
35	基本構想(案)の説明を丁寧に行い、関係者の意見を十分に踏まえた対応を提示してほしい。基本構想及び基本計画について適時的確な情報提供を行い、地域・患者の意見を丁寧に把握してほしい。	◎

基本構想第6章「運営のあり方」関連

[運営形態の方向性]

36	職員の維持、確保及び定着促進のため、長期的なキャリア形成ができる、公務員としての安定した労働環境、身分保障が必要不可欠。(同種意見複数)	○
37	県立と市立の合併に際し、給与面など不公平感のない職員待遇をお願いしたい。	◎
38	地方公営企業法全部適用の置賜広域病院事業団のモデルケースを目指すべき。	◎

[費用負担の考え方]

39	運営参画のメリットについて、参画しないと不利益と受け取れる表現は改めるべき。	▲
40	建設候補地の絞り込み時点までに、運営母体参画の意思決定に必要な、構成自治体の繰出金や財政措置、実負担総額及び負担割合のモデルを公表できるものとして提示してほしい。(同種意見複数)	◎
41	既存病院の解体費用、不良債務の額、解消方法を示してほしい。	◎

[人員計画]

42	医師を含む新病院で働く人材確保について確実な方法を講じてほしい。	◎
43	職員の雇用を守り、賃金や労働条件を労使での合意のもと決定してほしい。	◎
44	医療水準を向上させるため、山形大学医学部だけでなく、他大学出身など多様な経験を持つ医師を採用するなど、人材の多様性に配慮してほしい。	◎
45	診療報酬をはじめ、医療人材の確保について、あらゆる機会をとらえ国に働きかけるべき。	◎

[その他運営体制に関する検討課題(地域医療連携推進法人の活用可能性の検討)]

46	町立2病院との連携等の検討組織設置や地域の医療・介護施設と連携する仕組みを構築すべき。	◎
47	町立2病院は新病院との連携が必須。当初からサテライトとして病院統合に組み入れてほしい。	▲